

令和2年度 本校の教育目標及び経営方針

熊本市立池田小学校

校訓
自主 創造 協同

学校教育目標
「共に生きる、明るい未来の創造」に、主体的に関わる子どもを育てる

指標となる児童の姿
「みんなが、仲よく、楽しく過ごせる学校(学級)にしたい」と考えて行動する

こんな教職員に	こんな子どもに	こんな学校に
<p>子どもの気持ちに寄り添い、行動できる教職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊かな人間性を持ち、人権感覚にすぐれた教職員 ○子どもを認め励まし、自信を育めることができる教職員 ○みんなで支え合い、よりよい学校を作るために自分にできることを行う教職員 ○研究心と実践力にあふれる教職員 	<p>自分のよさを大切にし、思いやりをもって行動できる子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分のよさに気づき大切にし、自信を持って行動する子ども(自主) ○自分のよさを発揮し、粘り強く努力する子ども(創造) ○他者の気持ちを考え、思いやりをもって行動する子ども(協同) 	<p>家庭・地域に愛され、みんなが安心して過ごせる温かい学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子ども、職員一人ひとりが大切にされる学校 ○生き生きと活力にあふれた学校 ○美しく整備され、落ち着きと潤いのある学校 ○家庭・地域とともに子どもを育む学校

児童の行動目標	【池田小3つのやくそく】
	命を大切にする けんかをしなくて仲よくする ちゃんと話を聞く
生活行動の重点目標	気持ちのいいあいさつをする スローガン「人より先にあいさつを」

学校だより
第24号

報

徳

R. 2. 7. 3

校長 松下 公博

令和2年度 学校教育目標

「共に生きる、明るい未来の創造」に、主体的に関わる子どもを育てる

校長の年度初めの最も大切な仕事は、「学校教育目標」を定めることです。学校として、今年度、どのような方向で子どもたちを育てていくのかを示します。国の教育政策やこれまで学校で行われてきた教育、子どもの実態や家庭・地域の願いなど様々なことを考えながら決めていきます。今年の池田小の学校教育目標は

『「共に生きる、明るい未来の創造」に、主体的に関わる子どもを育てる』

としました。世界中にウイルスの感染が広がる事態となり、医療の困難さをはじめ、差別や経済の悪化など、生命の尊厳に関わる

様々な問題が起こっています。今、一人ひとりが考えて、正しく行動を選択する必要があります。先が見通せない時代に入ったと言われますが、次は何が起きるのだろうかと考えると不安な思いに駆られます。しかし、これから先、どのようなことが起ころうとも、そこに生きる子どもたちには、みんなが支え合って過ごす明るい社会を創ってほしいと願います。そのためにも、何が問題であるのかを正しく理解し、問題解決の力を発揮して、自ら進んで行動しなければなりません。そしてそこには、自他の命を大切にする優しく

て強い心が必要です。学校では、これらの力を総合的に育てていきます。学力と共に心を育てることが重要です。教職員は、子どもの気持ちに寄り添い、「あなたは大丈夫」と認め励ましていきます。子どもたちは、「自分は、大切な存在なんだ」と信じて、自分を大切にし、他者を思いやる心を持ちます。このような先生と子どもたちが過ごす学校は温かく、生き生きとしているでしょう。理想とする学校です。

現実には厳しく、理想の理想は難しいのでしょうか。理想を語るのが校長の役目であると思っています。